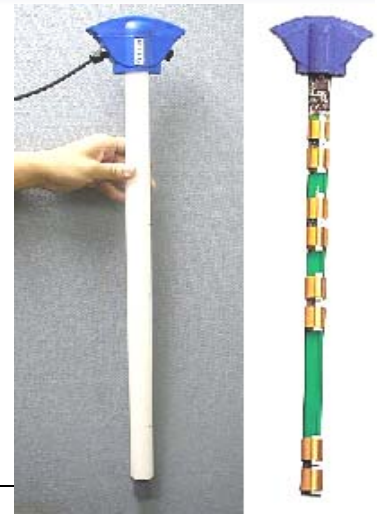


土壌水分プロファイルセンサー CST-EasyAG

概要

CST-EasyAG は、1本のプローブに10cm 間隔で取り付けられた複数のセンサーにより土壌水分の垂直プロファイルを高精度で計測出来るセンサーです。キャンベル社のデータロガーとはSDI通信でデータを送ります。長距離の場合には4-20mA あるいは0-20m 出力も選択できます。

設置は、アースオーガーであけた穴にアクセスチューブを挿入しそのチューブにセンサーを挿入します。アクセスチューブを使用しているため、土壌の構造を破壊することなくセンサーを抜き出してメンテナンスあるいはセンサーの交換をすることが出来ます。



CST-EasyAG
左：外観 右：内部

仕様

測定範囲	絶乾～飽和					
測定精度	±0.06%					
センサー深度	10cm / 20cm / 30cm / 50cm (4 深度)					
測定時間	1.1秒 / センサー (4.4秒 / プローブ)					
センサー影響範囲	センサー周囲 10cm (99%) 15cm (100%)					
センサー寸法	パイプ外径 32mm (センサー直径 26.5mm) x 長さ 700mm					
挿入用オーガー	専用オーガー + 挿入アダプター					
	出力インターフェース					
	SDI-12	電流	電圧	RS232	RS485	RT6
消費電流 (mA)	スリープ時	0.25	0	0		
	待機時	66	7	7	0.4	0.4
	計測時	100	100	100	100	100
最長ケーブル長	60m	1200m	*	70m	1000m	500m
出力分解能	16bit	12bit	12bit	16bit	16bit	16bit
温度範囲()	-20～+75	0～+70	0～+70	-20～+75	-30～+85	-30～+85

概要

CST-Deviner2000 を用いると、多地点の土壌水分プロファイルをひとつの計測ユニットで測定可能です。計測方法は、あらかじめ埋設された多点のアクセスチューブに、センサー部を任意の深さまでスライドして差し込み、その部位の土壌水分を計測することになります。測定深度は、自動的に土壌水分値とともに表示・記録部で記録されます。アクセスチューブを使用することにより、掘り返して土壌の構造を破壊することなく多地点・複数深度の計測を可能としています。

土壌水分プロファイルセンサー CST-Deviner2000



CST-Deviner2000
右：表示・記録部
左下：センサー部

仕様

測定範囲	絶乾～飽和
測定精度	±0.06%
センサー深度	任意の深度
センサー影響範囲	センサー周囲 10cm (99%) 15cm (100%)
センサー寸法	パイプ外径 56.5mm (センサー直径 50.5mm) x 長さ 0.7m / 1m / 1.6m (いずれかのプローブ長から選択)
挿入用工具	Tool Kit #1, #2
出力分解能	16bit
温度範囲()	-30～+85